



「流域治水と森林」



近年、平成30年7月豪雨や、令和元年東日本台風（台風第19号）など、全国各地で豪雨等による水害や土砂災害が発生するなど、人命や社会経済への甚大な被害が生じています。河川改修などを行っても、その河川などの洪水流下能力を超える災害が発生するおそれがあるため、これからの治水対策は、自分のことは自分で守る「自助」、地域のことは地域で守る「共助」、河川の整備や地域防災力を高める支援など行政が行う「公助」を組み合わせ、「川の中の対策」に加えて「川の外の対策」を、流域全体で総合的に進めていく必要があります。

私達「桂川・相模川流域協議会」の活動の中核を為す「森づくり」は、みどりのダムが災害に強い森林と考えてきました。そこで、流域治水と森林の関わりについての勉強会をオンラインにて実施いたします。多くの方のご参加をお願いいたします。

- 開催日時 : 2023年7月8日(土) 13:00 ~ 15:00
実施形態 : オンライン Zoom ミーティング (前日に URL を配信いたします)
講師 : 蔵治 光一郎 氏 東京大学演習林教授 (企画部長/森林流域管理学研究室)
テーマ : 「流域治水と森林」
参加料 : 無料 (事前申し込みが必要です)
主催 : 桂川・相模川流域協議会 シンポジウム実行委員会
問い合わせ : 090-3060-5588 (担当幹事: 日向)



参加申し込みは下記より

<https://forms.gle/kY7estPB4hFfxX636>



桂川・相模川流域協議会